

0242

兵部省陸軍部内條例書

明治四年
八月

兵部省陸軍部内各局各分課ニ於テ事務ノ取
 扱簡略ニシテ齊一ナラシメ及ビ諸官負奉仕
 ノ職務ヲ明了ニ開示スル必要ノ諸規則ヲ確
 定セント欲シ今此條例書ヲ撰シテ之レヲ當
 七月廿八日ヨリ舉行セシム故ニ從前ノ定規
 中此條例ト相矛盾スル者ハ悉ク廢止ニ屬ス
 因テ諸官負ヘ遺漏ナク此條例書一本ヲ給與
 シ其身ノ職務ニ關係スル所ノ諸箇條ヲ嚴密
 ニ遵守セシメント欲スル也

0244

明治四年辛未七月

兵部卿

兵部省陸軍條例

第一條

事務分局ノ事

一兵部陸軍諸官人ノ職掌ヲ分テ五局トナシ左ノ通事務分掌スベキ事

第一 秘史局

書類ノ受領分遣并ニ金額ノ勘査ノ司ル事

第二 軍務局

陸軍人別ノ調并ニ軍事ニ渉ル諸務ヲ

司ル事

第三 砲兵局

銃砲鑄造并ニ砲兵ニ關スル諸務ヲ司ル事

第四 築造兵局

城堡并ニ築造兵ニ關スル諸務ヲ司ル事

第五 會計局

金穀度支勘査被服糧食居住等ノ經理ヲ司ル事

一各局ノ長官第一局ハ兵部少輔第二局ハ陸軍少將第三局ハ陸軍少將第四局ハ陸軍少將第五局ハ兵部大丞タル事

第二條

一前條各局ノ内再ビ其官僚分課ヲ分ツ事左ノ如シ

第一局

記注掛

帳簿、日記、書牘、采券、書入、淨書、寫帖、布告、諸向ノ達書、諸向ノ應復、條例

勘査掛

ノ編集并ニ其出入分配ヲ司ル事

金穀物品ノ出納書類、諸向請取書

度支ノ定表、拂濟ノ雜費、現在器械

材木諸物品ノ用不用、官祿給料ノ

差引、居質、證印金、官紙金、上簿謝金

等、總テ勘査ヲ司ル事

糾問司、招魂社、徒刑場掛

第二局

人別掛

規定掛

陸軍隊伍ノ分配、壯兵、第一第二ノ
 備用軍、内地、蝦夷地ノ募兵、上下等
 士官、兵卒、任限、停年、轉移、拜除、退職
 免許、年齢、縁組、由緒、死没、外國人ノ
 入隊、賑恤金、賞牌、退職料、免職、免役
 ノ褒典、寡孤養育ヲ取調ル事

兵學寮、諸隊ノ學術、實地教導向、教
 導團、戒罰團、邏騎隊、諸營條令、諸營
 内則、戎服軍裝ノ諸規、諸隊ノ鑒視、

懲戒法令一般兵隊布告下令ヲ司
ル事

第三局

分課ナシ

大砲、小銃、附屬ノ諸器械、其製造分
配、轉輸、繳納、多寡ノ檢覈、用不用ノ
辨、并ニ其金額ノ出納、火藥庫、火技
學校、造兵司ノ管轄、學術實地兩規
則ノ廢置、要地砲臺圖籍ノ管轄、并
ニ砲兵人別拜除等、一切ノ事務ヲ
司ル事

第四局 分課ナシ

新築ノ利害、地理ノ測量、城堡近傍
 家屋樹藝ノ可否、經界ノ區別、土地
 建物、官買官収ノ利害、道路堤防、乾
 涸開拓ノ利害、城堡地面諸建物ノ
 管轄、入費見込、金額出納、不用器械
 ノ買却、雛形繪圖圖解ノ製法、圖籍
 庫ノ所轄、一切土坑兵ノ作業、教導
 人別、拜除試業等ノ事務ヲ司ル事

第五局

記注點檢掛

凡テ大藏省其他諸向ヨリ、受納ノ
 金穀ヲ藏シ、入納ヲ勘査シ、大帳并
 ニ分隊區分ノ諸簿ニ記注スルヲ
 司ル事

金穀運輸掛

省内官員、陸軍官員ノ官祿、諸兵團、
 諸兵隊ノ給金、度支供給、并ニ積金
 ノ引除、退職料入金等、并ニ水陸運
 輸、麵糧焼場等ヲ司ル事

被服居住人別馬匹掛

武庫司ノ交受、諸團隊陣營ノ普請
 修復、被服軍器ノ分配、馬匹ノ買入
 引替、種類年齢ノ調、粟稗麥豆ノ支
 分、獄舎ノ供給、并ニ會計局人別拜
 除等、一切ノ事ヲ司ル事

第三條

一 總テ各局ニテ分課アリト雖、非常ノ時事務
 殊ニ多端ナル歟、或ハ兵部卿ノ存意ニテ一分
 課又ハ一局ノ官人ニ他局又ハ他分課ノ事務

ヲ兼任スル事アリ或ハ臨時ニ他局他分課ノ
助手タラシムルコトアル事

第四條

諸官人并ニ其務向ノ事

- 一 少輔ハ卿ノ命ヲ奉シ會計庶務ノ總裁タル事
- 一 其位階ハ省中諸官人ノ首ニテ卿不在ノ時ハ
何事ニヨラズ尋常ノ事務ハ是ヲ執行ヒ成丈
ケ事務捗リ成就ニ至ルヲ旨トシ總テ其事ニ
付キ調印スルハ苦シカラザル事
- 一 省中諸官人ハ此規定ヲ遵守シテ少輔ノ命ニ

從フベキ事

一少輔ハ諸局ノ事務日々夫々ニ施行スルヤ否ヤヲ身親ラ案檢シ取別ケ各局ノ日記記注シ終リテ誤ラザルヤ否ヤヲ見届クベキ事

一少輔ハ此規定書ニ著シタル通り心ヲ付テ諸官人銘々ノ勤向ニ服從セシヤ否ヤヲ鑒視スベキ事

一少輔ハ證印金并ニ官紙金ノ出納ヲ正ニ見届ルヲ以テ其任トシ并ニ次々ノ箇條ニ著セル事務ノ已ニ關涉スル丈ケハ皆其任タル事

一 少輔所勞又ハ其他ノ事故ニテ參省セザル時

ハ卿ヨリ申付タル秘書局少佐代勤タルベキ

事

秘書局少佐ハ即千會計
二等監督ナリ以下倣之

第五條

一 諸局ノ長官ハ直ニ卿ニ隸スル事

一 此長官ハ諸事ヲ直ニ卿ニ申告スルヲ定例ト

ス然レ其事重大ナル歟又ハ卿ノ望ニヨリ書

面ニテ申告スベキ事

一 書面ニテ申告スル時ハ其事ニ付キ委細ニ譯

テ書ヲナシ手カラ卿ニ呈スベキ事

一 諸局ノ長官ハ各其委任セラレタル局内ノ事務ヲ滞リナク施行セシムベキ事

第六條

一 秘書局大中録又ハ諸局一分課ニテ筆頭タル者ハ總テノ報告布令簡牘諸種ノ草案等ヲ次序ヲ正シ書キ輯メ或ハ其附屬ノ官人ニ書キ輯メシムルヲ任トスル事

一 總テ其局ニ関カル事件又ハ局長ヨリ申付タル事件ハ心ヲ着ケテ逐一急速ニ卒業スベキ事

第七條

一 諸局ノ中少録等ハ上官ヨリ申シ付ラレタル
 書類ヲ書キ輯メ或ハ書入ヲナシ或ハ淨書ヲ
 ナシ或ハ勘合點檢シ或ハ寫帖ヲ作り總テ局
 内ノ諸務其局長ヨリ委任スル事ヲ專務トス
 ベキ事

第八條

一位階等級トモ同一ナル時ハ新故ヲ以テ席順
 ヲ定ムベシ併ナガラ故参タリル席順ニ昇進
 スル權ハナキナリ但缺員ヲ充テ或ハ官祿

ヲ増進スル時殊ニ其才能當否ヲ以テ之ヲ論
撰スト雖モ其停年ノ多寡ヲモ全ク斟酌セザ
ルニハアラザル事

一各局ノ長官毎年六月十二月兩度局内官人ノ
性質才能及ビ勤惰ニ就キ書面ニテ見込ヲ述
ベ少輔ノ手ヲ歷テ卿へ申告スベシ而シテ其見
込書ニハ時宜ニヨリ某ハ某ヨリモ拔群ナリ
ト申立ルコトモ之レアル事

一局長ハ預メ局内分課ノ筆頭へ訪問シ其右自
己ノ見込ヲ加ヘ之レヲ卿へ申述ル事

第九條

一 諸官人共總テ日々朝九字出仕午後二字退出ノ事但シ一六休暇其外祭典慶賀ノ日ハ格外ノ事

十一月十二月正月ハ朝九字半ヨリ事務ニ取掛ル一故ニ諸官人右三ヶ月ノ間ハ九字半ニ出仕スルハ勝手タルベシ其他出仕制限ハ其時々卿ヨリ報知スヘキ事

第十條

一事務極メテ繁多ナル時ハ定制限ノ外初夜迄

モ省務ニ服シ又ハ少輔局長及ビ分課ノ筆頭
ヨリ之レヲ要スル時ハ省内ニ留宿ヲモ為ス
ベキ事

一書牘其外他へ分配贈達スル事平常定刻限ニ
ハ手張リテ出来兼ル時ハ其送達ヲ司ル官人
ハ夕六時迄詰切ルベシ猶又少輔ヨリ是ガ為
ニ手傳ニ命シタル者モ同様タルベキ事

第十一條

一六休暇并ニ祭典慶賀ノ日ニハ各局毎ニ其
官人一人宛順番ニテ十二字ニ參省シ事務ヲ

取扱フベキ事

一 別段ノ事故アル時ハ少輔ヨリ右刻限ヲ取換ル事

第十二條

一局長并ニ分課ノ筆頭ハ諸官人出仕ノ時間事
務ノ取扱ニ掛リテ都合能ク事々卒業ニ至ル
ヤ否ヤ且同僚中不遜ナル言語又ハ粗暴ナル
處置ナキヤ否ヤニ心ヲ付ケ總テ禮法ニ戾リ
タルコトハ之ヲ制止スベキ事

第十三條

一 中小録以下ノ諸官人ハ他局ニテ事務多端ナルニ依リ手傳ヲ要スル時ハ素ヨリ己レガ屬セザル分課ニテモ其手傳タルベキ事

一 右ノ時ハ少輔ト其事ニ關ル局ノ長官ト共ニ熟議シ手傳ニ申付ル事

一 諸局ノ長官ハ局内ノ事務殊ニ繁多ニシテ自然遲滯ニ至リ畢竟手ニ餘ル事ト覺ヘタラバ速ニ右ノ定ノ通りニ服從スベキ事

第十四條

一 兵部省ニ屬セザル諸官人ハ誰ニテモ少輔ノ

許ヲ待タズ省内ニ入ルヲ許サズ況又書類
 ノ寫帖ナドヲ與フル等ハ嚴禁タル事
 一 諸官人ハ其上官ヲ除クノ外自己ニ取扱ヒタ
 ル事件或ハ今取扱フ事柄又ハ主意ヲ他言説
 話スル事嚴禁タリ總テ官事ハ尤モ綿密ニ秘
 スベキ事
 一人ノ身上ニ係ハル事ニ就キ其賴ニ任セ忠告
 懇諭スルハ秘事ヲ暴露スルノ例ニアラズ如
 此時ハ懇切ニ匡救スルヲ以テ本意トスベキ
 事

第十五條

一 諸官人ハ拜命ノ後職ニ就ク前ニ先ヅ誓詞ヲ為スベシ其式別冊ニ示ス

一 十六歳未満ノ者ハ省中ニ給仕スルニ誓詞ニ及バズ然リト雖モ定負ニ備ハル時ハ誓詞勿論ノ事

第十六條

一 諸官人トモ所勞又ハ事故アリテ參省セザル時ハ其朝第十字前ニ局長へ届出ベシ若シ不參ニ日ヲ越ル時ハ局長ヨリ分課ノ筆頭ヲ以

テ少輔ニ申入ルベキ事

一少輔并ニ諸局長所勞又ハ事故ニテ参省セザル時ハ右ノ通御へ申告スベキ事

一所勞ニテ不参十一日以上ニ及ブ時ハ少輔ヨリ容體書ヲ以テ御へ申告スベキ事

第十七條

一諸局ノ長官所勞等ニテ不在ノ時ハ御ヨリ人撰ヲ以テ官人ノ内ヨリ代人ヲ出スベキ事

一分課ノ筆頭所勞等ニテ不在ノ時ハ其分課中上席ノ者代勤スベシ尤モ少輔并ニ局長ヨリ

分課外ノ人ヲ舉用スルハ格別ノ事

第十八條

一 諸官人譯ケ立タル事件ニテ不在ヲ乞フ時ハ
休暇ヲ賜ハル事

一 少輔并ニ局長ハ卿ヨリ之レヲ許ス事

一 分課ノ筆頭及ビ其他ノ官人一日ノ休暇ハ局
長ヨリ二日ヨリ八日マデノ休暇ハ少輔ヨリ
之ヲ許ス事

一 諸官人若シ八日以上ノ休暇ヲ乞フ時ハ書面
ヲ以テ卿へ願出ツベキ事

一 少輔并ニ局長ハ右ノ例外トシテ口上ニテ願
フモ苦シカラザル事

第十九條

一 諸官人ハ日々退出ノ時自身取扱タル書類ヲ
収藏シ少シモ仕掛ケ殘シタル物ナキ様ニ注
意スベシ尤モ其事手張リテ速モ仕果シ難キ
ハ此例ニアラズ

一 局内箱櫃等ノ鍵ハ諸官人退出ノ時各常ニ取
極メタル所ニ藏メ置ベキ事

第二十條

一兵部省内或ハ其近傍火災ノ時ハ此條例中ニ
議定シタル箇條并ニ此後議定スベキ箇條ヲ
嚴重ニ取り守ルベキ事

第二十一條

兵部省ニ出仕スル將校并ニ學術上又
ハ一般一關カル職務ノ官人ノ事

一右ニ舉タル將校官人ハ左ノ通

警備使會議上座

省内別司

參謀局都督

省中兵部大輔

教導團司令官

戒罰團大佐

蝦夷地募兵團

歩兵檢閲使

省内別局

騎兵檢閲使

省内別局

砲兵檢閲使

兵學頭

軍醫頭

武庫正

造兵正

藥造 六監督

馬醫監督 省内別局

右ハ各直チニ卿ニ隷スル事

此諸官ハ總テ卿ヨリ直ニ交授シタル書類ニ

就キ辨難評論ヲ為スベキ事

一 其評論ハ書牘或ハ書面ノ議案ニテ申告シ其

後卿ノ所置ニ付テ報知ヲ受クベキ事

一 右ノ將校官人ハ兼テ局長ノ為ノ學術ノ事及

ト會計ノ事ニ就キ問合ヲ受タル時ハ逐一答
述スベキ事

一 右ノ將校官人ハ其職分ニ就キ卿ヨリ別段ニ
委任ヲ受ケ是ニ幹當スルハ特ニ卿ヘ對シテ
己ガ任トスル所ナレバ他ノ官人ニ關涉セザ
ル事

一 上件ノ定律アリト雖モ少輔ハ會計ノ事ニ就
キ其始末ヲ勘査スル為ニ右ノ將校會計ノ事
ニ關カリ且諸局ノ官人ヲ是ガ附屬トスルニ
關カルベキ權アル事

第二十二條

兵部卿副官ノ事

一大輔ハ卿ノ副官タル者ニシテ卿ノ外誰ニモ

隸セザル事

一總テ副官ヨリ卿ノ名ヲ以テ或ル事件ヲ諸官

人ニ解説ヲナサシメ或ハ其書類草案等ヲ徵

スル時ハ卿親ラ之ヲ徵求スルニ同様タルベ

キ事

一副官ヨリ卿ノ名ヲ以テ徵求シ又ハ申付タル

事ニハ諸官人必ス其仔細ヲ悉シ應答スベキ事

一 第二副官 即チ少佐ナリハ取別ケ卿并ニ大輔手限ノ書記ニ任ズベキ事

第二十三條

本省へ到來シタル書類取扱方ノ事

一 總テ本省へ到來シタル書類ハ卿親ラ之ヲ開封スル歟又ハ兼テ卿ヨリ命ジ置タル人ニテ開封スベキ事

一 到來シタル書類ノ傍ニ秘報又ハ親展等ノ字アル歟總テ卿ニ限リタル名當アル時ハ他人敢テ開封スル事ナク直チニ卿へ呈スベキ事

第三十四條

一 卿到來ノ書類ヲ披キ一覽ノ上ニテ之ヲ少輔ノ許ニ送り少輔亦一覽ノ上秘史局少佐ニ渡シ其事件ノ取扱ヲナスベキ局ヲ指示スベキ事

一 第一局ニテ受取タル書類ハ大日記ニ一貫セラル番號ニ從ヒ記注スベシ其大日記ニハ后来其事ニ就テノ處置振ヲモ兼子記スベキ事
一 其書類密書ナル歟又ハ其事柄ヲ卿ノ秘セント欲スル時ハ別ニ密事日記ニ記注スベキ事

- 一 到來ノ書類ニハ各通毎ニ朱書ニテ到着ノ日
限ト記注シタル大日記ノ番號トヲ記シ若シ
添書アラバ是ニモ同様ニ朱書シ右來其事件
處置濟タル時記室中ニ藏ムベキ事
- 一 其書類到來スル所ノ官省府縣等官人ノ職名
ヲハ本書ノ通りニ寫了シ其人名ヲモ其終ニ
記シ置クベキ事
- 一 書類ハ總テ大日記ニ記注セザル以前ハ諸局
ニテ一通タリ凡手ヲ着クベカラザル事
- 一 少輔ハ願書并ニ書類共證印官紙金ノ定則ヲ

踏タル者ニ非レハ官事トシテ處置ス可ラザ
ルコトニ心ヲ着クベキ事

一右ノ法則ニ合ザル者タリハ總テ卿へハ申告
スベキ事

第二十五條

一 大日記ニ記注シ了ラハ直チニ各局毎ニ別々
ニ其書類ノ抜萃目錄ヲ作り其目錄ニハ何レ
ノ局ニテ取扱フベキ事ニ就キ何某ノ請取ル
ベキ者ナリト記シ又大日記ノ番號ヲ記シ置
クベキ事

一此目錄ニ掛リタル者其本書ニ目錄ヲ附シ日
々夫々ノ局長ノ許ニ送ル事ニ意ヲ用ユベキ
事

一各局ニテ右ノ目錄ヲ受取リタル後其局ニテ
其書類中ノ事柄并ニ是ニ就テノ處置振ヲ其
目錄中ニ記注スベキ事

第二十六條

一其目錄并ニ本書共夫々ノ局長之ヲ請取リテ
其事柄ニ依テ分課ノ筆頭ニ配分シ之ヲ處置
セシムル事

一其書類中ノ事柄數局ニ躋ガル時ハ夫々ノ司
 并ニ分課ノ人々相會シテ商議決定スベキ事
 一其事柄ニ就キ他ノ將校以前其事ニ關リタル
 ヲ以テ事情ニ委シキ者アラバ臨時ニ之ニ諮
 訪スベキ事

一商議決定ニテ處置済タル時ハ草案ヲ立テ是
 ニ其局ノ長官檢印ヲ調シ己レ逐一點檢シ終
 テ卿ノ處決ヲ請フ事ヲ證スベキ事

第二十七條

一兵部卿ノ許可ヲ請フ為ニ進呈スル草案ハ上

ノ方ヲ大ニ明ケ後案ノ書入ニ供シ又事柄ノ
箇條多キ時ハ短キ目錄ヲ附シ且其書類ヲ進
呈スル時別ニ附屬スベキ書類品物等アラハ
之ヲモ書加ヘ尚其外ニモ進呈ノ時心着クベ
キ箇條アラハ之ヲモ書載スベキ事

一 右ノ如ク取極タル書類中ノ事件金穀出納ノ
事ニ關カル事アラハ卿へ進呈スル前ニ先ツ
會計局大丞ノ點檢濟ナル檢印ヲ取ルベキ事
一 其草案ノ決議處置振共愈治定シタル時ハ其
送達ハ寫帖ニテナスベキ歟拔書ニテナスベ

キ歟又ハ書牘ニテナスベキ歟ヲ記スベキ事
 一 下ケ札ノ送達ヲ除クノ外決シテ草案ノ儘ニ
 テ送達スベカラズ但シ格別ノ事柄ニテ之ヲ
 要スル時ハ此例ニ非ズ

一 右草案治定ニテ送達ノ為ニ寫帖備リタル時
 ハ秘書局ニテ其草案ノ上ニ送達日記ノ日附
 并ニ大日記ノ番號ヲ記スベキ事

第二十八條

一 前條ニ云ヘル卿ニ進呈スベキ草案ハ毎朝卿
 へ進呈スル為メ卿ノ副官へ相渡スベキ事

一 其餘ノ時間ニハ書類ヲ進呈スル事ナシ但シ
 急速ニ決定ヲ要スル事件ハ格外ノ事
 一 進呈シタル草案ニ卿許可ノ印ヲ押シタル上
 ニテ之ヲ少輔ノ許ニ致スベキ事
 一 右ノ草案ニ就テ此條ノ末ニ載タル如ク少輔
 別ニ異見ナキ片ハ是ニ檢印スベシ若見込
 ラバ書取ヲ以テ極メテ迅速ニ卿へ申告スベ
 キ事
 一 少輔ノ檢印ハ書様式ニ合シ處置振經理會計
 ノ法ニ戾ル事ナク總テ國家ノ大法事々ノ定

則ニ牴牾スル事ナキヲ卿ニ證スル為ニシテ
其事件上ノ過差ハ己レ其責ニ任ズベキ事

第二十九條

一各局毎ニ送達シタル書類ニ必ズ其答ヲ待テ
處置スベキ等ノ格別ノ書類ハ總テ其由ヲ別
ニ記シ置クベキ事

一右書類ノ目錄ヲ毎月二日ニ各局ノ長官ヨリ
少輔ノ許ニ致シテ其報答ヲ要スル由ヲ心付
クベキ事

第三十條

一 正月四月七月十月ハ其月ノ十日ヨリ十五日迄ノ間ニ各局ノ長官ヨリ少輔ヲ价トシ卿ヘ書類ノ目錄ヲ進呈スベシ此目錄中ニハ總テ其月ノ朔日以前ニ受領シ未ダ決議ニ至ラザル書類ヲ其分課毎ニ書集メ且ツ其事件決議ノ遲滯セシ故ヲ手短ニ書記シ分課ノ筆頭點檢濟ノ為ニ調印スベキ事
 一 右ノ目錄ヲ秘書局ニテ點檢スル為ニ大日記ヲ調べ未ダ處置ノ濟マザル箇條ヲ抜書シ一冊ノ目錄トナシ是ニハ到來ノ日附ト大日記

ノ番號ト且ツ送達シタル人ノ官職姓名トノ
ミヲ記シ右進呈シタル目錄ト校合スベキ事

第三十一條

書類送達ノ事

一 總テ書牘案票何ニテモ陸軍諸局其他官省府
縣ニ送達スベキモノハ少輔是ニ檢印シ終レ
バ記注掛ニ付シ之ヲ淨書シテ送達セシムベ
キ事

一 其書類ノ本書卿又ハ少輔ノ檢印済ザル者ハ
謾少ニ淨書送達スベカラズ但シ卿ノ特命ア

ラハ格別タル事

一 右ノ事件ハ秘史局少佐其責ニ任シ綿密ニ檢印濟タルヤ否ヤヲ見届クベキ事

一 檢印濟タル者ト雖モ送達セザル前ニ何歟切

要ナル思付アリテ送達ニ可ナラズト思ハ

是ヲ扱ヘ置其筋ヲ卿ニ申告スルハ秘史局少

佐ニ許サル、事

第三十二條

一 總テ送達ニ極リタル書類ハ卿又ハ少輔ノ檢印ヲ受ル前ニ秘史局ノ官負二人ヲシテ之ヲ

校合シ差謬ナキ證トシテ其官負相手方ト共
ニ檢印ヲナスベキ事

一 秘史局少佐ハ己レニ授リタル書類ヲ其日ノ
内ニ淨書シテ送達ニナリタルヤ否ヤニ意ヲ
用ヒ延引ストモ二日目ニハ必ズ成シ了ルヲ
要シ若シ事繁忙ニテ手ニ餘ルト思ハゞ書記
一人或ハ數人々刻迄局内ニ殘ラシムベキ事

第三十三條

一 其書類上簿謝金ノ税ヲ納ムベキ者ハ其時々
秘史局内上簿掛ニ送り簿上ニ記注スベキ事

一其送達スベキ書類證印金官紙金ニ係ル者ハ
 別段ノ送達目錄帳ニ記注シ此目錄帳ト捺金
 請取帳ト時々照シ合セ點檢スベキ事

一總テ證印金官紙金ノ事ニ就キテハ少輔ニ對
 シ秘火局少佐其責ニ任スベキ事

第三十四條

一送達シタル書類ノ本書ハ其次日記室中ニ送
 リ或ハ時宜ニ因リ是ニ別紙ヲ附シ見出目錄
 ヲ記シ之ヲ送達日記ニ記注セシムル事

第三十五條

記室ノ事

一 記室ハ分テ新舊二庫トナス事

一 記室新庫ニハ十年以内ノ書類ヲ藏メ十一年目ニ當ル書笈ハ先ヅ點檢ヲ經テ後ニ記室舊庫ニ移シ藏ムベキ事

一 記室ニ藏ノタル書類ハ一モ之ヲ出ス事ヲ許サズ充必用ナル時ハ請取證書ヲ作り之ニ其書類ノ番號并ニ年月日等ヲ明細ニ記シ引替渡スベキ事

一 右ノ書類返納ニナリタル時ハ其證書ヲ破ル

ベキ事

一若シ舊庫ヨリ書類ヲ出ス時ハ八日ノ内ニ必ズ返納スベキ由ヲ證書ニ書入ルベキ事

第三十六條

一記室ヲ成丈々整々ニスル為ニ其書類ノ事件殊ニ關係多ク諸部ノ應復ヲ歷テ事濟ニナル者ハ格別其外ハ事濟ニナリタル書類一ツモ局中ニ留置クベカラザル事

一右ノ事濟延引ニナルベキ書類ハ其事ニ關カ
リタル局長ヨリ其書類ノ目錄ヲ作り書判ヲ

ナシテ之ヲ記室掛ニ送ルベシ又記室掛リハ
 一ヶ月ノ終リ毎ニ若シ必用ナリトセバ右ノ
 目録ニ合セ其書類ヲ請取り又本書ヲ返納ス
 レバ之ヲ點檢シテ其證書ノ目録書ヲ返スベ
 キ事

第三十七條

一書類中ノ箇條并ニ其事柄ヲ局中ニ書記シ置
 ヲ要スヘキ者ハ一度記室中ニ納ムルト雖モ
 四日ノ内ニ其書類ヲ其局長ニ送ルベシ但シ
 此局長ハ其書類ヲ八日ノ内ニ寫取シ本書ヲ

記室ニ返納スベキ様心掛ベキ事

一其書類ノ書入數局ニ跨ガルベキ者ハ之ニ關
カル局長其局ニテ三日ノ内ニ卒業スベキ様
心掛ベキ事

第三十八條

一 大日記ハ四日目毎ニ一括トナシ其終ニ少輔
書判ヲナスヘキ事

一 一括トナシタル大日記ニハ絶ヘテ他ノ書類
ヲ書載スベカラズ若シ少輔ノ特命ナル時ハ
書載セ再ビ其終リニ少輔ノ判ヲ書スベキ事

第三十九條

目錄ノ事

- 一 大日記ニハ通常ノ目錄ヲ付シ并ニ見出紙ヲ附スベキ事
- 一 其目錄ハ事件ヲ簡明ニ記スル事ニ取別ケ意ヲ用ユベキ事
- 一 目錄ノ書記ヲナス官人ハ成丈ケ勉強シテ之ヲ作り決シテ二週日ヨリ延引スベカラザル事

第四十條

版行書籍ノ事

一 省内ノ圖書ハ省局ノ文庫中ニ藏シ砲兵築造
 地理議定其外夫々ノ掛ニテ分轄シ出納トモ
 他ノ管轄ト混ゼザル様ニスヘキ事

一 板本校合改正書入書足等ノ項ハ各其管轄ニ
 テ為スベキ事

第四十一條

省掌給仕諸小使ノ事

一 總テ省掌以下諸人畫工并ニ雛形掛職人ヲ除
 クノ外其勤向ニ就テハ第一局少佐ニ領シ其

鑒視ニ屬シテ其勤向ノ規則ハ少佐少輔ト熟
議ノ上ニテ取極ムベキ事

一部屋預ハ取別ケ卿ノ用ニ供シ卿ノ副官ヨリ
申付タル諸務ヲ為スベキ事

第四十二條

一部屋預ハ卿ヨリ諸官人ニ渡スベキ書類ヲ請
取リ之ヲ誤リナク其官人ニ致ス事ニ意ヲ用
ト少輔并ニ秘史局少佐へ渡スベキ書類ハ自
身ニ手渡スベキ事

第四十三條

一部屋預ハ卿ノ閣中并ニ副官ノ室トモ常ニ清
 潔ナラシメ且ツ烟艸盆ハ勿論冬日ハ火鉢等
 備リタリヤ日暮ニハ燈火ノ具アリヤニ心ヲ
 着クベキ事

第四十四條

一省掌ハ省内ノ諸所及ビ諸器物等總テ用心宜
 シキヤニ心ヲ着クベキ事
 一夕刻ニハ處々ノ締リ悉ク行届タリヤ否ヤヲ
 親テ檢視スベキ事
 一火ヲ用ヒ燈ヲ點ズル時ハ失火ノ患ナキヤ否

ヤニ意ヲ用ヒ夜中省内諸局事務済ミタル后
ハ身親ラ廻見スベキ事

一若シ局内ニ書類紙片ノ散亂シタル歟或ハ藏
メズシテアルヲ見シ時ハ其局長ニ其由ヲ心
附クベキ事

一總テ各局并ニ其外ノ所トモ淨潔ナル様注意
スベキ事

第四十五條

一兵部省所屬ノ小使ハ諸官人ニ敬禮ヲ加ヘテ
給事シ已ニ命ゼラレタル諸務ヲ延引ナク仕

速クベキ様ニ勉強スベキ事

一 小使ハ第九條ニ示シタル定刻限ヨリモ四分

ノ一時程早ク出勤スベシ又秘書局少佐ヨリ

定メタル刻限ヨリ早ク引取ベカラザル事

一 夜中迄居残ルベキヤ否ヤハ秘書局少佐ニテ

相定ムベキ事

一 秘書局少佐ノ許ナケレバ就役ノ時間其居場

ヲ離ル可ラサル事

第四十六條

一 小使等ノ者己ガ役向當然ノ勤ヲナシ謝儀骨

折料ヲ取り又兵部省ノ人別ナラサレ其家業ノ為、省中へ出入スル者ヨリ五節句及ビ盆暮ノ祝儀等ヲ求ムル事ハ一切禁止ノ事

第四十七條

一 第三第四局ニテ雛形ノ細工人圖畫彫刻ノ職人等ハ直チニ其局長ニ隸屬スル事

一 此等ノ人ハ何事モ其局長ノ指揮ニ任スベキ事

一 兵部省内ノ雛形庫ハ諸人ノ拜見ヲ許ス事右ニツキ老廢兵卒積金ノ為ニ一人ニ就キ金壹

朱宛ヲ釀納スベシ右細工人ハ其釀金ヲ箱内ニ入タルヤヲ監視スベキ事

一 雛形庫ノ拜見ハ右細工人ノ案内歟又ハ秘史局少佐ヨリ別段申付タル人ノ案内ニテ許スベキ事

第四十八條

一 兵部省屬ノ畫工彫刻師ハ參謀局^築造兵局ニ隸スルヲ常例トスル事

一 其他各局ノ局長モ圖畫ノ用アル時ハ預メ右參謀築造兩局ノ長ト商議ノ上已レニ隸シテ

0080

指揮スルヲ得ベキ事
右ノ通り治定シ卒ル者也

省内別局條例

第一條

一 省内別局ハ大率機要ニ關スルノ設ニシテ省
ノ本務ト別ナリト雖モ其一部トノ是ヲ視ル
ベシ但シ官員勤務ノ局ハ省内ニ開キ或ハ省
外遠カラザル處ニ開クハ時宜ニ從フ事

第二條

一 警備使ハ全國警衛防禦向ノ吏ヲ主管シ總テ
地勢水利ヲ審カニシ攻守ノ宜キヲ察シテ城
堡ヲ設ケ砲墩ヲ置ク等ノ事ヨリ他事ノ是ト

相關涉スルモノヲ議定スルノ設ニシテ兵部
卿此事項ニ就テハ專ラ此局ニ委任スル事

第三條

一 警備使會議上坐ハ兵部大輔是ニ任ジ其官僚
ハ常任非常任ノニツニ別チ官員ハ時ニ因テ
多寡アル事

第四條

一 常任ノ列ニハ參謀局ヨリ出仕スル歩兵騎兵
砲兵築造兵四科ノ將校アリテ常ニ定日ヲ以
テ會合スベキ事

一 非常任ノ列ニハ海軍將校陸軍會計局軍醫寮ヨリ議スル處ノ事件其相談ヲ要スル時ノ出仕スベキ事

一 常任非常任トモ卿ヨリ撰奏ノ上等級ニ依リ奏勅任タル事

一 常任非常任ノ外ニ臨時ニ何ニテモ其道ニ精シキ者ヲ會議ニ呼出スコトアル事

第五條

一 任限ハ三年ヲ定期トシ議列官僚ノミ三年目ニ一度三分ノ一退任シ新任三分ノ一交代ス

ル事

一此局ニハ兵部卿ヨリ第二副官タル少佐ヲ遣
シ書記ヲ司ドラシムル事

一其餘ノ條例ハ局内ニテ此條例ニ牴牾セザル
様詳カニ取極ムベキ事

第六條

一三兵本部ハ合シテ一局トシ各檢閲使ヲ奉ジ
テ其首トシ權檢閲使并ニ檢閲使副官アリテ
是ヲ左右シ尚其餘本部ノ將校ハ一部ハ本省
ノ官員トナリ一部ハ兵學寮ノ官員タル事

第七條

一 三兵ノ檢閲使ハ閱兵ノ法教導ノ法兵隊給養ノ法懲罰ノ法内部ノ規則軍裝戎器ノ制等總テ其部ノ事ニ就テ監視ヲ任ヲ受ケ是ヲ總攝スル事

一 操練等ノ事ニ就テ國內某團某隊等ノ報知ヲ得ント欲スル時ハ卿ト相議シ或ハ某鎮某團ノ將校ニ通知シテ報告セシメ或ハ其部下ノ將校此局ニアル者又ハ省内ニアル者ヲ遣ハシ探偵セシムル事

一其他ノ事件總テ御ト合議シテ施行ス可キ為
ノ部、下ノ將校省内各局へ兼任スル事

第八條

一參謀局ハ大輔ヲ都督トシ大中少佐大中尉數
員局内ニ出仕シ餘ハ各鎮臺諸軍團ニ分駐ス
ル事

第九條

一其中佐以下數員ハ專ラ地理圖誌ヲ任トシ一
人ハ都督ノ副官トシテ其所勞不參ノ缺ヲ補
ヒ一人ハ間諜都指揮使トシテ間諜隊ヲ總管

スル事

一 間諜隊ハ平時ニ在リ是ヲ諸地方ニ分遣シ地理ヲ測量セシメ地圖ヲ製スルノ用ニ供スル事

第十條

一 平時ニアリテハ參謀局ノ將校鎮臺ノ大小貳
 ニ任ジ其事務ヲ辨理スベキ事
 一 參謀局將校ノ缺員ハ參謀學校ノ少尉ヨリ補
 セラル、事
 一 總テ將校ノ轉任拜除ハ大輔ヨリ卿へ推舉ノ

上奏聞拜任アルヘキ事

一 試補此局ノ人員ニ屬セス猶本隊ノ人別タル事

一 兵學寮ニテ業期試業ニ付入隊ノ後一ケ年ニ滿タサル者ハ此局ヘ撰舉ヲ許サバル事

第十一條

一 參謀局ノ將校ハ三兵隊中へ實地研究ノ為メ

試補若クハ新任ノ間遣ハシ置ル、事

一 參謀局ノ將校若クハ死没シ若クハ退職スル

時ハ其預リタル書類圖畫等官ニ返納シ若ク

ハ後任へ附與スベシ自己ノ資費ニテ製シタル物モ官勢ニ係リタル品ハ同一例タル事

第十二條

一地理測量探偵等ノ事ニテ旅行スル中ハ各其階級ニ準ジ加俸ヲ給ハル事

第十三條

一會計局ハ即チ省内一局ニシテ別ニ置クモノ
ニ非ズ其局内條例ハ別ニ一部ノ書ヲナス事

第十四條

一會計管轄ハ全國ヲ若干ノ會計管トノ會計監

督并ニ二等會計監督ノ内ニテ其地方ニ派駐
シ以テ管内兵馬費用ヲ監視シ大中小尉會計
給養被服等ニ關ハル者并ニ大小病院總司等
ヲ總攝スル事

第十五條

一 軍醫寮ハ軍醫頭是ヲ總管シ全國陸軍ノ醫官
補入轉任黜陟ヲ司ドル事

一 藥劑官モ亦軍醫頭ノ管下ニシテ第一第二第
三等ハ大小中尉ニ當ル事

一 軍醫學校總教ハ醫正一等タル事

一 醫正一等人局内ニアリテ軍醫助ニ任ジ其
 他ハ醫學寮大小病院ニ分在シ又一等軍醫以
 下ハ團隊ノ中ニ組込ニナル事

第十六條

一 陸軍病院ハ左ノ如ク類別ス

軍醫學校附屬大病院

各地兵團病院

各地養生所

第十七條

一 賑恤金掛ハ省内別局ニシテ專ラ賑恤金勘査

0312

ヲ
司
ド
ル
事

三
十
三